

令和 2 年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組目標について

専門部会名称	子ども支援部会			部会 委員数	7人
部会目標	障害のある子ども達とその保護者への支援				
部会長 副部会長	部会長名	五十嵐 美智子			
	副部会長名	瀬戸本 むつみ			
主な部会 構成員	在宅福祉サービス事業所職員、スクールソーシャルワーカー、 社会福祉協議会職員、サポートスクール職員、保護者、 児童発達支援事業所職員				
令和 2 年度 取組目標	障害のある子ども達と家族のニーズに寄り添い、人権が尊重され、安心安全な生活の中で、持てる可能性を十分に伸ばすことのできる支援の在り方を考える。				
令和 2 年度取 組目標の達成 に向けた方法 や活動内容等	1. 教育福祉総合センター、児童発達支援センターを知って理解し、課題につな げていく。 2. 副籍について検証し課題につなげていく。 3. コロナ禍について各関係機関の対応についてまとめ、課題につなげていく。 4. その他				
開催日程 ・ 内容	4 月		10 月		
	5 月		11 月	全体会 (児童発達支援センター、 副籍、コロナについて)	
	6 月		12 月		
	7 月	今年度の取組目標について	1 月	全体会 (児童発達支援センター、 副籍、コロナについて)	
	8 月		2 月		
	9 月	全体会 (児童発達支援センター、 副籍、コロナについて)	3 月	全体会 (来年度に向けて)	
全体会での 協議予定事項				協 議 予定時期	年 月 頃
備 考					

令和２年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組目標について

専門部会名称	当事者部会			部会 委員数	9人
部会目標	障害者の社会完全参加と差別のない社会をめざす				
部会長 副部会長	部会長名	三原恭明（昭島市聴覚障害者協会）			
	副部会長名	宮寄明美（支援を必要とする子の親の会）			
主な部会 構成員	深井葉子（昭島市身体障害者福祉協会）　吉澤孝行（C I L昭島） 大野　渉（きさらぎの会）　　出口泰子（肢体不自由児の親の会） 西川　澄（視覚障害者協会）　横山貴代（肢体不自由児の親の会） 池田　正（ぽぽ）				
令和２年度 取組目標	１．障害者が暮らしやすい昭島をめざし、障害者差別解消の推進を図る。 ２．すべての障害者が参画できる企画および環境作りをする。 ３．障害者の視点による権利および権利擁護の意識を高める。 ４．障害者の日常生活の質向上（ＱＯＬ）を図る ５．第６期障害者福祉計画策定に向けて計画の履行を求めていく。 ６．障害者・健常者相互の理解を深めるために必要なことを模索し実施する。				
令和２年度取組目標の達成に向けた方法や活動内容等	１．障害者の生活の質向上（ＱＯＬ）を図るために必要な活動を行なう。 ２．障害者同士の理解と意思疎通を深め、全障害者が参画できる部会をめざす。 ３．障害者の視点から権利と権利擁護についての学習を行なう。 ４．障害者・健常者相互に理解を深めるための活動を行なう。				
開催日程 ・内容	4月	緊急事態宣言中につき休止	10月	未定	
	5月	緊急事態宣言中につき休止	11月	未定	
	6月	緊急事態宣言中につき休止	12月	未定	
	7月	定例会開催予定	1月	未定	
	8月	未定	2月	未定	
	9月	未定	3月	未定	
全体会での 協議予定事項				協　議 予定時期	〇〇　年　　月頃
備　考					

令和２年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組目標について

専門部会名称	相談支援部会			部会 委員数	17人
部会目標	部会で抽出した課題の解決に向け、具体策を他専門部会と連携しプロジェクトで取り組む。				
部会長 副部会長	部会長名	渡辺 おりえ			
	副部会長名	宮越 康子・山口 景子			
主な部会 構成員	昭島市障害福祉課、相談支援事業所、地域包括支援センター、社会福祉協議会、当事者相談員、たかつきクリニック				
令和2年度 取組目標	① 地域課題解決への具体策の検討 ② 災害時の安否確認システムの構築 ③ 障害者支援における感染症（新型コロナウイルス感染を中心に）の対策について検討 ④ 基幹相談支援センター、地域生活支援拠点についての動向の確認と必要な機能の検討				
令和2年度取組目 標の達成に向けた 方法や活動内容等	① 事例検討会を開催し地域の課題を抽出、整理を行う。 ② 相談支援部会のメンバーが各プロジェクトに参加し情報共有を行う				
開催日程 ・内容	4月		10月	相談支援部会③ 事例検討・地域課題の検討	
	5月		11月		
	6月	相談支援部会① 令和元年度のまとめと今年度の部 会の進め方の検討（相談支援事業 所のみ）	12月	相談支援部会④ 事例検討・地域課題の検討	
	7月		1月		
	8月	相談支援部会② 事例検討・地域課題の検討	2月	相談支援部会⑤ 事例検討・地域課題の検討	
	9月		3月	相談支援部会⑥ 今年度部会の年間まとめ	
全体会での 協議予定事項	新型コロナウイルス感染症の障害のある 方・事業所への影響の現状把握と障害福祉計 画への盛り込み方。			協 議 予定時期	〇〇 年 月頃
備 考	6月は相談支援事業所のみで開催。8月より関係機関を交えての開催とする。活動内容は事例検討と地域課題の具体化などの議論を行う。今年度中に学習会の開催も予定ではあるが、新型コロナウイルス感染症の状況を見て開催を決める。				

令和２年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組目標について

専門部会名称	自立生活支援部会				部会 委員数	16人
部会目標	障害のあるすべての人のニーズに寄り添って、その人らしい地域生活が実現できるように、ライフステージに沿ってトータルのに生活支援の充実を図ることを目的とする。					
部会長 副部会長	部会長名	加藤 治男（社会福祉法人滝乃川学園グループホームベアーの家）				
主な部会 構成員	ホームヘルパー・介護支援専門員・生活介護事業所支援員・グループホーム世話人・短期入所事業所支援員・医療相談員・包括支援センター相談員・昭島市社会福祉協議会職員・地域活動支援センター相談員・昭島市障害者相談支援センター相談員・特別支援学校教諭					
令和２年度 取組目標	・ヘルパーの人材確保・昭島市移動支援事業の報酬について ・地域課題解決プロジェクトと連携し、次期障害福祉計画への位置づけの提案 ・新型コロナウイルスの影響による課題抽出や事業者の負担軽減 ・仕事や日中活動終了後、週末等の居場所と支援サービスのニーズの把握					
令和２年度取組目標の達成に向けた方法や活動内容等	・全体会設置の各プロジェクトの活動に参加していく。 ・新型コロナウイルスの影響による当事者や事業所の状況をまとめ、昭島市に伝える。					
開催日程 ・内容	4月		10月			
	5月	第１回自立生活支援部会 中止 (今年度の取組検討・情報共有)		11月		
	6月		12月			
	7月		1月			
	8月		2月			
	9月		3月			
全体会での 協議予定事項				協 議 予定時期	年 月頃	
備 考	今後の新型コロナウイルス感染状況により、部会の開催を検討する					

令和２年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組目標について

専門部会名称	防災部会		部会委員数	14 人
部会目標	昭島市から死者を出さない			
部会長 副部会長	部会長名	吉澤 孝行(自立生活センター・昭島)		
	副部会長名	西川 澄(昭島市視覚障害者協会)		
主な部会 構成員	昭島市内当事者・家族、相談事業所、自治会連合会、民生委員会 昭島消防署、昭島市防災課・福祉総務課・障害福祉課等			
令和2年度 取組目標	昭島市から死者を出さない			
令和２年度取 組目標の達成 に向けた方法 や活動内容等	①総合防災訓練の参加 11月1日 場所 未定 ②学校避難所運営委員会へ当事者・家族・事業所の参画と情報共有 ③要支援者全体計画・個別計画について ④福祉避難所の位置づけと運営方法・学校避難所との連携 ⑤高齢者福祉センター・会館・老人ホーム等の運用について			
開催日程 ・内容	4月	コロナ対策のために会議の自粛(5月・6月と順延したが、開催に至っていない)		
	6月	前年度活動報告・今年度年間計画をメールにて配信		
	7月	年間計画の確認 要支援者全体計画・個別計画の進捗状況の確認 関係機関の今年度の活動内容の把握		
	8月	学校避難所運営委員会へ当事者・家族・事業所の参画と情報共有 要支援者全体計画・個別計画について 第6期障害福祉計画への提案について		
	10月	総合防災訓練について 福祉避難所の位置づけと運営方法・学校避難所との連携 高齢者福祉センター・会館・老人ホーム等の運用について		
	11月	総合防災訓練に参加		
	12月	日常生活用具と防災用具について 福祉避難所としての「あいぽく」の点検		
	2月	年間の振り返り 今後の中期的計画について		
全体会での 協議予定事項			協議予定時期	年 月頃
備 考	残された課題 要支援者名簿と要支援者全体計画・個別支援計画の作成の均一化 在宅避難者への施策 集団生活に不向きな方への配慮 公的施設・民間施設の活用(ホテル・旅館、公的宿泊施設等) コロナウイルス禍の下での避難行動の変化			